

令和6年度

# 施政方針

黒土町長が3月の定例会議で示した令和6年度の施政方針。子育て支援を含む「定住促進施策の強化」を今年度以降は政策の柱として掲げることと決意しました。今回は、課題解決と持続可能なまちづくりに向けた主要施策と5つの政策の柱をお知らせします。

厳しい現実の今こそ  
目指す確かな未来創り

昨年12月に「国立社会保険・人口問題研究所」が発表した本町の将来人口は、現在の約2万1千人から、令和32年（2050年）には1万2千586人まで減少する推計が示されました。

これを受け、令和6年度に策定する「第3期 福智町まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、多角的なシミュレーションに基づく分析から、真に有効な定住促進施策を立案し、子育て支援を含む「定住促進施策の強化」を次年度以降の政策の柱として掲げていくことが急務

であると受け止めています。子育て支援により、現役世代の活力が生まれ、高齢者の皆さまに還元される流れを作り、「誰もがいつまでも住み続けたいまち」を実現しなければなりません。

人口減少と人口構造の変化が社会のあり方の本質的な変化をもたらす。デジタル化の波がサービスや日常生活を大きく変えつつある今、本町が目指すべき姿は、将来にわたる町民の皆さん一人ひとりが「多様な幸せを実感できるまち」であると考えます。その実現のためにも、昨年度から一貫して掲げている「確かな未来を創る」をテーマに町政を力強く前へ進めてまいります。

## 1「子育て支援と生活支援」



「生活支援施策では、プレミアム商品券」を發行

「給食費実質無償化」の実現、「こども家庭センター」を健康子育て支援課に設置します。

## 2「行政DXの推進で未来を創る」



「行政運営の効率化に向け、調査研究を実施」

「書かない、待たない、迷わない」各種窓口手続きを目指し、「総合窓口化」の実現を図ります。

## 3「公共施設の集約化と機能の効率化」



「各課の連携強化のため、本庁一階部分を拡張予定」

公民館機能の集約化と合わせ、「合併特例債」を活用し、庁舎機能の効率化に向けて取り組んでいきます。

## 4「グローバル化の推進と展開」



「本町の中学生がハワイへ渡る人材育成事業が実現」

グローバル教育をはじめとする多面的な取り組みを展開します。

## 5「財源確保に向けたふるさと納税の強化」



「令和5年度は過去最多の寄付額55億円を更新」

「まちづくりサイクルの好循環」の基盤構築の実現を目指していきます。

### 施策01 防災

- ▼防災講演会や防災ハザードマップを活用した災害情報の収集方法の周知をさらに促し、災害予防啓発の推進による防災強化
- ▼空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正による対策強化
- ▼消防団の適切な配備体制の整備
- ▼交通事故防止に向けた学童誘導とチャリン配布などの啓発活動を実施

### 施策02 公有財産

- ▼個別施設計画と長寿命化計画の策定
- ▼経費削減及び定住人口増加に向けた遊休地の有効活用を推進

### 施策03 地方創生

- ▼「上野焼振興計画」の支援による国指定伝統的工芸品の活性化
- ▼上野地区の観光資源等を連動させ

### 施策04 地域振興

- ▼令和5年10月より運行を開始したAIデマンドバス「ふくくるバス」の継続運行
- ▼地域活性化施策として1億円分のプレミアム商品券の発行

### 施策05 広報・情報発信

- ▼公正な行政情報サービスの提供を目的に広報紙の全戸配布を開始
- ▼各課と連携し、施策や災害情報を公式のホームページやSNSで発信

### 施策06 農林業振興

- ▼機械導入補助事業や研修費用助成による農業の担い手の育成
- ▼新規就農相談・支援による農業担い手不足の解消
- ▼赤池地区の3つのライスセンターを統合
- ▼赤池徳人原地区と上野小浦地区で国土調査を実施

### 施策07 国保・医療・衛生

- ▼国保医療費等の実情を踏まえた健全な事業運営の実施
- ▼福岡県後期高齢者医療広域連合と連携した安定的な制度運営の実施
- ▼高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業の実施
- ▼塵芥処理施設整備の推進
- ▼合併処理浄化槽整備補助事業の50基設置補助を目標に継続

### 施策15 町営住宅

- ▼福智町営住宅長寿命化計画に沿った町営住宅の建て替え事業と維持補修の推進と管理戸数の削減を進め財政の健全化を図る
- ▼社会資本整備総合交付金事業による湧湖団地C棟解体工事、平原団地住戸改善工事及び天郷団地建替えに伴う実施設計を計画

### 施策17 マイナンバー

- ▼コンビニ交付システム等、町民の利便性向上を図る取組みを継続

### 施策18 その他

- ▼住民基本台帳・印鑑登録・戸籍の附票の事務について、実装必須機能を搭載した標準準拠システムを整備
- ▼戸籍等の広域交付について、町民の利便性を損なわないよう対応
- ▼雑種地について、町内全域で統一的な固定資産税の評価方法を算定を実施
- ▼町税の確保を図るため、申告、納税の啓発を実施
- ▼満70歳以上のかた対象の自動車運転免許証の自主返納支援事業
- ▼満65歳以上のかた対象の安全運転支援装置設置者へ半額助成（上限有）

### 施策08 子育て支援

- ▼全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」を設置

### 施策09 こども医療

- ▼町独自負担による中学3年生までの医療費無料化の継続実施

### 施策10 高齢者福祉

- ▼包括支援センターや民生委員など多様な関わりによるネットワークの形成を図り、心豊かに安心して暮らしている地域福祉を推進

### 施策11 障がい福祉

- ▼田川地区障がい者基幹相談支援センターの体制強化と周知の推進